

期 中 の 評 価 個 表

整理番号	2-1
------	-----

事業名	民有林補助治山事業 (復旧治山)	都道府県名	神奈川県
事業実施地区名	世附 (よづく)	事業計画期間	平成24年度～平成33年度(10年間)
関係市町村名	山北町 (やまきたまち)	事業実施主体	神奈川県
事業の概要・目的	<p>本地区は、神奈川県西部の足柄上郡山北町世附地区に位置し、下流には神奈川県民の重要な水源である丹沢湖が存在する。</p> <p>本地区の土壌は、黒ボク土及び褐色森林土が広く分布し、特に黒ボク土は、スコリアを主体とする土壌となっている。</p> <p>平成22年9月に発生した台風9号による豪雨により、多数の山腹崩壊や土石流が発生したことにより、民家背後の山腹斜面が崩壊し、民家1棟が一部損壊、林道の損壊、下流のダム湖への土砂や流木が大量流入するなどの被害をもたらした。</p> <p>そこで、国有林を所管する関東森林管理局と民有林を所管する神奈川県とで協議を行い、特定流域総合治山対策により国有林と民有林を一体的に整備することとし、水源かん養機能や土砂流出防止機能の高度発揮を図ることを主目的とした。</p> <p>また、これまでの事業期間中に発生した度重なる降雨等により、徐々にスコリア土壌の浸食が進み、特に平成26年の台風19号の豪雨が土壌浸食を一層進行させたことから、計画内容を見直す必要が生じたため、総事業費を増加し、事業期間を5年間延長するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：谷止工10基、土留工47基、山腹緑化工1.94ha ・総事業費：796,263千円（平成23年度評価時点：494,970千円） 		
① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>本地区の保全対象である人家・県道等を事業実施により保全する効果を災害防止便益、水源かん養便益として計上している。その算定基礎となっている人家及び県道等については、前回評価時点から人家が1戸新築され、人家2戸、県道910m、林道7,960mとし算出する。</p> <p>平成28年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <p>総便益(B) 1,654,461千円（平成23年度評価時点：1,620,568千円） 総費用(C) 790,331千円（平成23年度評価時点：439,350千円） 分析結果(B/C) 2.09（平成23年度評価時点：3.69）</p>		
② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化	<p>本事業の保全対象について人家が新築されるなど、保全対象は下記のとおりとなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な保全対象：人家2戸、県道910m、林道7,960m 		
③ 事業の進捗状況	<p>本地区は、今年度は土留工7基を施工しており、平成28年度末現在の進捗率は60%となる見込みである。</p>		
④ 関連事業の整備状況	<p>民有林事業区域内において、国有林の林道復旧事業が実施されている。また、民有林隣接地域において、国有林の治山事業が実施されている。</p>		

整理番号	2-2
------	-----

⑤ 地元（受益者、地方公共団体等）の意向	本地区は、地元自治体である山北町及び受益者である地元住民から、早期・確実な概成が要望されている。
⑥ 事業コスト縮等の可能性	現地において、最も効果的かつ経済的な工法を検討し採用し、山腹工における丸太筋工や木柵工等について、積極的に現地発生材を活用することにより、コスト縮減を図っている。
⑦ 代替案の実現可能性	詳細設計調査の結果により、最も効果的かつ経済的な工種・工法を採用しており、代替案はない。
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性： 広大な流域に崩壊した被災箇所が多数散在しており、放置すると降雨等により崩壊が拡大し、人命、財産へ大きな影響を及ぼすことから必要性が認められる。 ・効率性： 現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法により対策を講じ、また、コスト縮減の観点から工事現場へのアクセスは、林道の復旧工事と調整することにより仮設費用等を抑制し、事業費の軽減を図る方針であり、効率的な事業の実施が認められる。 ・有効性： 本事業により、崩壊斜面の復旧が図られ、山腹が安定化することで人家や県道等の保全を通じて、民生の安全・安心が確保されることから、有効性が認められる。 ・事業の実施方針： 本地区の必要性、効率性、有効性は高く、また、地元から早期・確実な概成の要望も高いことから事業継続が妥当である。なお、事業の継続に当たっては、より一層の重点化・効率化を図るとともに、景観と環境の保全等にも配慮しつつ、継続して取り組むこととする。

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山事業

都道府県名：神奈川県

施行箇所：足柄上郡山北町世附

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	60,240	
	流域貯水便益	24,643	
	水質浄化便益	60,221	
災害防止便益	山地災害防止便益	1,509,357	
総 便 益 (B)		1,654,461	
総 費 用 (C)		790,331	
費用便益比		$B \div C = \frac{1,654,461}{790,331}$	= 2.09

様式1

便 益 集 計 表(民国一体)

(治山事業)

事業名：復旧治山事業

都道府県名：神奈川県

施行箇所：足柄上郡山北町世附

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	86,646	
	流域貯水便益	35,445	
	水質浄化便益	86,619	
災害防止便益	山地災害防止便益	2,170,978	
総 便 益 (B)		2,379,688	
総 費 用 (C)		1,136,770	
費用便益比	$B \div C = \frac{2,379,688}{1,136,770} = 2.09$		

評価箇所概要図

整理番号	2
------	---

神奈川県

事業名	民有林補助治山事業 (復旧治山(特定流域総合治山対策))	地区名	世附(よづく)
-----	---------------------------------	-----	---------

